



ナショナルバイオリソースプロジェクト(NBRP)ワークショップ 九州ブランドのバイオリソース

日本遺伝学会第84回大会

◆日時 2012年9月26日(水) 15:45 ~ 17:45

◆会場 九州大学医学部百年講堂 中ホール3 (D会場)

九州では温暖な気候を活かした多様なバイオリソースが保存されている。また、震災以降リソースのバックアップ体制の整備が急がれており、首都圏から遠く離れた九州でバックアップされているリソースも増えている。このワークショップでは、九州で整備されているバイオリソースを中心として、リソース整備の状況とそれらの特性を生かした研究について話題を提供する。

◆ワークショップ

◆オーガナイザー・座長 熊丸 敏博 (九州大学大学院農学研究院)
仁田坂 英二 (九州大学大学院理学研究院)



- 多様な高品質イネバイオリソースの整備に向けて
熊丸 敏博、安井 秀、吉村 淳 (九州大学大学院農学研究院)
- モデルマメ科植物「ミヤコグサ」の国内野生系統における外部形態の
地理的変異と分子マーカーによる遺伝的構造解析
橋口 正嗣、田中 秀典、明石 良 (宮崎大学フロンティア科学実験総合センター)
- ダイズ突然変異体リソースの開発と利用
穴井 豊昭 (佐賀大学農学部)
- 実験動物としてのカイコの魅力と取扱いについて
藤井 告、伴野 豊 (九州大学大学院農学研究院)
- ゲノム配列情報を利用したアサガオバイオリソースの高度化
仁田坂 英二¹、星野 敦²
(¹九州大学大学院理学研究院、²自然科学研究機構基礎生物学研究所)



■主催：日本遺伝学会 ■共催：NBRP広報企画ワーキンググループ